



コロナ収束への願いを込めて 第16回 古河花火大会

8月7日に古河花火大会が市内3地区同時打ち上げで開催されました。今年は例年とは違った形で短時間の開催となりましたが、YouTubeでのLIVE配信と古河ケーブルテレビでの生中継も行われ、自宅からでも楽しめる内容でした。

当日は台風の影響が懸念されましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の願いと、コロナ禍で懸命に活動されている医療従事者の皆さまへ感謝の気持ちを込めて打ち上げられた花火が2年ぶりに古河の夜空を彩りました。



まちの話題 Report!



▲講師の丁寧な説明を真剣な様子で聞く児童

未来のプログラマーを目指して 科学の祭典古河大会 プログラミング教室

7月31日と8月1日、青少年のための科学の祭典古河大会の一環としてプログラミング教室が開催されました。61人の小中学生が参加し、簡単なゲーム作りを通してプログラミングの基礎知識を習得。

未来のプログラマーの可能性を秘めた児童たちは「いろんなゲームが自分で作れて楽しかった」と自分のアイデアを形にすることに喜びを感じていました。

古河文学館スポット展示 「血戦！古河城芳流閣 ～南総里見八犬伝～」

7月21日～10月20日、古河文学館で「血戦！古河城芳流閣 ～南総里見八犬伝～」を開催しています。

日本古典文学史上最長の作品といわれる『南総里見八犬伝』の名場面と初版本や資料を紹介するほか、古河城御三階櫓がモデルとなった芳流閣の錦絵も展示されています。ぜひ、ご来館ください。



▲ゆっくりと鑑賞する来館者
※新型コロナウイルスの影響により閉館する場合があります。

渡良瀬川の自然に触れよう！ わたらせ水辺の楽校



▲渡良瀬川に生息する魚に興味津々の子どもたち

7月17日、三国橋下の渡良瀬川河川敷にある「わたらせ水辺の楽校」で自然体験イベントが行われ、37人の児童が参加しました。

渡良瀬川に生息するナマズやコイに触れたり、ケースに入った魚を観察したりしたほか、古河城の歴史について学び、思い思いにお城のイラストを描いてオリジナルの缶バッジを作成しました。